

令和6年度初任者研修年間指導計画・報告書

記入例

・学校が入力する箇所を「青」で表記しています。

教職大学院修了者は「セルF7」の
【教職大学院修了】を選択

学校名 ●●立●●小学校
校長名 ◇◇ ◇◇

1 初任者 職員番号・氏名 778899・○○ ○○
2 指導教員 抱点校指導教員 職・氏名 講師・▲▲ ▲▲
校内指導教員 職・氏名 教諭・□□ □□
教科(研修)指導員 職・氏名

3 年間指導計画

育成指標	小学校・義務教育学校前期課程教諭 研修項目	指導担当	指導時間												合計	確認欄
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月			
教員としての素養	・教員としての心構え	校長		1											1	選択済
	・教職員の福利厚生	事務主任				1									1	選択済
	・男女共同参画の推進	副校長											1		1	選択済
	・教職員のメンタルヘルス	副校長					1								1	2選択済
カリキュラム・マネジメント	・教育課程の理解	教務主任		1				1							2	選択済
	・年間指導計画の作成	教務主任	1											1	2	選択済
	・消費者教育の進め方	主幹教諭											1		1	選択済
	・環境教育の進め方	主幹教諭				1								1		1選択済
	・学校全体で進める道徳教育	校内指導教員			1							1		2	2	選択済
	・人権教育の進め方	主幹教諭							0.5					0.5		選択済
	・健康教育の意義と進め方	養護教諭		0.5										0.5		選択済
	・食育の意義と進め方	養護教諭					1							1		選択済
														0		
学習指導力	・資質・能力を育成する教科指導	抱点校指導教員	4	4	4	2	2	4	3	4	2	4	2	35		選択済
	・教材研究の進め方	抱点校指導教員	2	3	3	2	1	3	2	2	1	1	1	21		選択済
	・教材・教具の作成と活用	抱点校指導教員			1			1	2		1			5		選択済
	・児童会活動の指導の実際	児童会担当		1										1		選択済
	・クラブ活動の指導の実際	教務主任						1						1		選択済
														0		
確かな学力を育む授業	・学習指導案・週案の書き方	校内指導教員				1								1		選択済
	・授業参観の実施と振り返り	抱点校指導教員	1	3	4	2	1	5	4	5	2	1	2	30		選択済
	・研究授業の実施と振り返り	研究主任											3		3	選択済
	・授業における児童理解	抱点校指導教員				1								1		選択済
	・評価問題の活用の仕方	抱点校指導教員										1		1		選択済
	・宿題と家庭学習の在り方	校内指導教員		1										1		選択済
	・学習態度の指導	校内指導教員										1		1		選択済
	・個別指導・グループ指導・一斉指導の仕方	校内指導教員			1									1		選択済
	・通知表の作成の仕方	校内指導教員			1									1		選択済
														0		

		・児童理解の実際	校内指導教員		1								1	選択済	
		・多様性に配慮した集団指導と個別指導の方法と実際	生徒指導主事			1							1	選択済	
		・学校における生徒指導体制	生徒指導主事		1								1	選択済	
		・学校行事の指導の実際	拠点校指導教員	3			1	4					8	選択済	
		・学級経営案の作成と評価	校内指導教員	1					1				2	選択済	
		・学年経営と学級経営の関わり	校内指導教員							1			1	選択済	
		・学級組織のつくり方と運営	校内指導教員	1			1						2	選択済	
		・学級活動の指導の実際	校内指導教員			1							1	選択済	
		・学級事務の進め方	校内指導教員			1							1	選択済	
		・教室環境の在り方と整備	校内指導教員			1							1	選択済	
		・(長期)休業中の生徒指導	生徒指導主事			1							1	選択済	
		・性に関する指導の進め方	養護教諭	0.5									0.5	選択済	
	いじめ等の問題 行動・不登校等 への対応	・不登校児童への対応	生徒指導主事			1							1	選択済	
		・いじめ防止とその対応	生徒指導主事		1								1	選択済	
													0		
	教育相談	・児童のほめ方・叱り方	主幹教諭	0.5									0.5	選択済	
		・教育相談体制の理解	特別支援コーディネーター	0.5									0.5	選択済	
													0		
マネジメント力	学校組織における連携・協働	・学校教育目標と経営の重点	校長	0.5									0.5	選択済	
		・学校の組織と運営	校長					0.5					0.5	選択済	
													0		
	危機管理	・学校安全の意義と進め方	副校長					0.5					0.5	選択済	
													0		
	関係者等との連携・協働	・PTAの組織と運営	副校長		1								1	選択済	
		・地域社会における組織、関係機関の役割と連携・協働の実際	副校長						1				1	選択済	
		・保護者との面談や保護者会、家庭訪問の進め方	校内指導教員	1									1	選択済	
													0		
	復興教育の視点	・「いわての復興教育」の実際	校内指導教員					1					1	選択済	
													0		
	キャリア教育の視点	・キャリア教育の進め方	主幹教諭					1					1	選択済	
													0		
	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への教育の視点	・特別支援教育の実際	特別支援コーディネーター						0.5				0.5	選択済	
		・個別の指導計画等の活用	特別支援コーディネーター						1				1	選択済	
		・交流及び共同学習の意義と実際	特別支援コーディネーター					0.5					0.5	選択済	
													0		
	ICTや情報・教育データの利活用の視点	・ICTや情報・教育データの利活用、校務等で積極的・効果的活用	校内指導教員										0		
													0		
	校内研修の時数合計			11.5	20	20	13	7	18	18.5	14	10	11	7	150
	校外研修の日数を記入			3		2	1		4		4		1		15

4 成果と課題

成果	
課題	

令和6年度初任者研修年間指導計画・報告書

記入例

・報告時に記入する箇所及び計画から変更した箇所を「赤」で表記しています。

学校名 ●●立●●小学校

校長名 ◇◇ ◇◇

1 初任者 職員番号・氏名 778899・○○ ○○
 2 指導教員 抱点校指導教員 職・氏名 講師・▲▲ ▲▲
 校内指導教員 職・氏名 教諭・□□ □□
 教科(研修)指導員 職・氏名

3 年間指導計画

育成指標	小学校・義務教育学校前期課程教諭 研修項目	指導担当	指導時間												合計	確認欄
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月			
教員としての素養	・教員としての心構え	校長		1											1	選択済
	・教職員の福利厚生	事務主任				1									1	選択済
	・男女共同参画の推進	副校長											1		1	選択済
	・教職員のメンタルヘルス	副校長					1								1	2選択済
カリキュラム・マネジメント	・教育課程の理解	教務主任		1				1							2	選択済
	・年間指導計画の作成	教務主任	1											1	2	選択済
	・消費者教育の進め方	王幹教諭											1		1	選択済
	・環境教育の進め方	王幹教諭					1							1	1	選択済
	・学校全体で進める道	校内指導教員				1							1		2	選択済
	・人権教育の進め方											0.5			0.5	選択済
	・健康教育の意義と進め方	養護教諭			1										1	選択済
	・食育の意義と進め方	養護教諭						1							1	選択済
															0	
学習指導力	・資質・能力を育成する教科指導	拠点校指導教員	4	4	4	2	2	4	3	4	2	4	2	35	選択済	
	・教材研究の進め方	拠点校指導教員	2	3	3	2	1	3	2	2	1	1	1	21	選択済	
	・教材・教具の作成と活用	拠点校指導教員				1		1	2		1			5	選択済	
	・児童会活動の指導の実際	児童会担当		1										1	選択済	
	・クラブ活動の指導の実際	教務主任						1						1	選択済	
														0		
確かな学力を育む授業	・学習指導案・週案の書き方	校内指導教員				1								1	選択済	
	・授業参観の実施と振り返り	拠点校指導教員	1	3	4	2	1	5	4	5	2	1	2	30	選択済	
	・研究授業の実施と振り返り	研究主任											3	3	選択済	
	・授業における児童理解	拠点校指導教員				1								1	選択済	
	・評価問題の活用の仕方	拠点校指導教員										1		1	選択済	
	・宿題と家庭学習の在り方	校内指導教員		1										1	選択済	
	・学習態度の指導	校内指導教員										1		1	選択済	
	・個別指導・グループ指導・一斉指導の仕方	校内指導教員			1									1	選択済	
	・通知表の作成の仕方	校内指導教員			1									1	選択済	
														0		

生徒指導力	発達支持的生徒指導	・児童理解の実際	校内指導教員		1		1						1 選択済		
		・多様性に配慮した集団指導と個別指導の方法と実際	生徒指導主事			1							1 選択済		
		・学校における生徒指導体制	生徒指導主事			1							1 選択済		
		・学校行事の指導の実際	拠点校指導教員	3			1	4					8 選択済		
		・学級経営案の作成と評価	校内指導教員						1				2 選択済		
		・学年経営と学級経営の関わり	校内指導教員							1			1 選択済		
		・学級組織のつくり方と運営	校内指導教員	1									2 選択済		
		・学級活動の指導の実際	校内指導教員										1 選択済		
		・学級事務の進め方	校内指導教員										1 選択済		
		・教室環境の在り方と整備	校内指導教員			1							1 選択済		
		・(長期)休業中の生徒指導	生徒指導主事			1							1 選択済		
		・ 一性に関する指導の進め方	養護教諭										0		
		いじめ等の問題行動・不登校等への対応	生徒指導主事				1						1 選択済		
		・いじめ防止とその対応	生徒指導主事		1								1 選択済		
		教育相談	主幹教諭	0.5									0.5 選択済		
		・教育相談体制の理解	特別支援コーディネーター	0.5									0.5 選択済		
マネジメント力	学校組織における連携・協働	・学校教育目標と経営の重点	校長	0.5									0.5 選択済		
		・学校の組織と運営	校長						0.5				0.5 選択済		
	危機管理	・学校安全の意義と進め方	副校長						0.5				0.5 選択済		
		・PTAの組織と運営	副校長		1								1 選択済		
関係者等との連携・協働	関係者等との連携・協働	・地域社会における組織、関係機関の役割と連携・協働の実際	副校長							1			1 選択済		
		・保護者との面談や保護者会、家庭訪問の進め方	校内指導教員	1									1 選択済		
													0		
復興教育の視点		・「いわての復興教育」の実際	校内指導教員						1				1 選択済		
													0		
キャリア教育の視点		・キャリア教育の進め方	主幹教諭										1 選択済		
													0		
特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への教育の視点		・特別支援教育の実際	特別支援コーディネーター										0.5 選択済		
		・個別の指導計画等の活用	特別支援コーディネーター										1 選択済		
		・交流及び共同学習の意義と実際	特別支援コーディネーター							0.5			0.5 選択済		
ICTや情報・教育データの利活用の視点		・ICTや情報・教育データの利活用、校務等で積極的・効果的活用	校内指導教員										0		
													0		
校内研修の時数合計		校長としての視点で所見を記入。		11.5	20	20	13	7	18	18.5	14	10	11	7 150	
校外研修の日数を記入				3		2	1		4		4		1	15	

4 成果と課題

成果	道徳や外国語活動等の授業研究や理論研修を通して、今日的教育課題に応じた幅広い研修を積み、指導力を高めることができた。授業に向け、計画的に教材研究や授業準備を行うことが身に付き、学習指導の基本的な發問や指示の仕方を工夫した授業を行うことができるようになってきている。同学年のみならず、他学年の授業も計画的に参観することで、児童の発達段階に応じた指導の違いやその工夫を知ることができ、担当学年の指導に生かすことができた。児童理解や学級経営等について学び、秩序ある温かい学級経営を行うことができるようになった。
課題	早口での發問・指示は、大分改善されてきているが、まだ矢継ぎ早に發問したり、違う表現で説明を加えたりすることで、児童を悩ませる場面も見られた。今後、より一層、児童の思考に沿って教材研究を深め、發問を吟味することが必要である。問題行動や支援を必要とする児童への対応が適切になってきているが、さらに細かな配慮と周囲との連携が必要である。

令和6年度初任者研修校内研修の指導の記録（参考例）

・学校が入力する箇所を「青」で表記しています。

学 校 名	●●立●●学校
校 長 名	◇◇ ◇◇
校内指導教員名	◆◆ ◆◆
初 任 者 名	◎◎ ◎◎

月日（曜日）	内 容 等	指導者名	指導時間
4月○日（□）	教員としての心構え・学校教育目標と経営の重点についての講話	校長	1
4月○日（□）	教室環境の在り方と整備について、講話と実務指導	校内指導教員	1
4月○日（□）	全体計画の確認と年間指導計画の作成について、講話と実務指導	教務主任	1
4月○日（□）	学級経営、学年経営の関わりについての情報交換	学年主任	1
4月○日（□）	授業参観の実施（3年2組 国語）と振り返り	拠点校指導教員	1



1月○日（□）	研究授業の実施（算数）に向けて、校内研との関わりについての講話と指導案の作成の実務指導	研究主任	1
1月○日（□）	研究授業の実施（算数）と研究会	研究主任	2
2月○日（□）	教職員のメンタルヘルス	副校長	1
2月○日（□）	全体計画の確認と年間指導計画の作成	教務主任	1
2月○日（□）	研修のまとめと2年目研修への見通しについての計画づくり	拠点校指導員	1
時数合計			150

※ 書式は参考例であり、各学校は、各学校種及び学校の実情に応じて書式を工夫して作成すること。

【記入上の留意点】

- 「指導の記録」は、校内指導教員、拠点校指導教員、教科指導員、他の教員などが行ったすべての校内研修について、校内指導教員が作成する。
- 初任者1名につき、1葉の記録を作成する。
- 指導内容は、以下を参考に簡潔に記録すること。
 - 指導教員などによる指導授業や講義・講話等
 - 初任者による授業参観、研究授業、授業の振り返り等
 - 資料等の作成や情報交換等
- 指導時間は、小学校は45分を、中学校及び高等学校は50分を1単位時間として記録すること。

様式5－1 各学校用【小学校】 (A4判とする)
令和6年度2年目研修年間研修計画・報告書

記入例

・学校が入力する箇所を「青」で表記しています。

学校名 ●●立●●小学校
校長名 ◇◇ ◇◇

1 対象者 職員番号・氏名	778899・○○ ○○
2 採用年度	令和○年度
3 担当学年・教科等	5年
4 担当教員 職・氏名	教諭・□□ □□
5 自己研修のテーマ	自分の考えをもち、課題解決に取り組む児童を目指す授業の在り方
6 年間研修計画	

		小学校・義務教育学校前期課程教諭 研修項目	実施機関	授業研修・自己研修に時数を記入 報告時には実施項目に○を記入
教員としての素養	・自己研修の推進(5時間程度)	所属校	5	
	・自己研修の発表と協議	教育センター		
	・メンタルヘルス不調の要因と対処	教育事務所		
学習指導力	カリキュラム・マネジメント			
	教科教育等の専門性	・教科指導における資質・能力の育成と授業改善 ・教科の目標等を踏まえた指導と評価の理解 ・特別活動(学級活動)の授業の参観と実施 ・道徳科を要とした道徳教育の推進	教育センター 教育センター 教育事務所 教育事務所	
	確かな学力を育む授業	・校内授業研修【 理科 】(5時間程度) 教材研究 指導案作成、検討 研究授業 授業研究会 授業の振り返り ・いわての授業づくり3つの視点を踏まえた学習者中心の授業実践・授業の展開 ・ICTを活用した教科指導 ・特別活動(学級活動)の進め方	所属校 教育センター 教育センター 教育事務所 教育センター 教育事務所	5 1 1 1 1 1
	発達支持的生徒指導	・学級経営における課題と改善	教育事務所	
	いじめ等の問題行動・不登校等への対応			
	教育相談	・基本的なアセスメントの進め方	教育事務所	
	学校組織における連携・協働			
	危機管理	・事件・事故災害発生時の危機管理	教育センター	
	関係者等との連携・協働			
	復興教育の視点	・「いわての復興教育」の在り方	教育センター	
キャリア教育の視点	キャリア教育の視点	・キャリア教育の現状と課題	教育センター	
	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への教育の視点	・学級経営における多様な児童のニーズに応じた支援の在り方	教育事務所	
	ICTや情報・教育データの利活用の視点	・ICTや情報・教育データの利活用、校務等で積極的・効果的活用	所属校	
				時数合計 10

7 成果と課題

成果	
課題	

記入例

・報告時に記入する箇所及び計画から変更した箇所を「赤」で表記しています。

学校名 ●立●小学校

校長名 ◇◇ ◇◇

1 対象者 職員番号・氏名	778899・〇〇 〇〇
2 採用年度	令和〇年度
3 担当学年・教科等	5年
4 担当教員 職・氏名	教諭・□□ □□
5 自己研修のテーマ	自分の考えをもち、課題解決に取り組む児童を目指す授業の在り方
6 年間研修計画	

		小学校・義務教育学校前期課程教諭 研修項目	実施機関	授業研修・自己研修に時数を記入 報告時には実施項目に○を記入
教員としての素養	・自己研修の推進(5時間程度)	所属校	5	
	・自己研修の発表と協議	教育センター	○	
	・メンタルヘルス不調の要因と対処	教育事務所	○	
学習指導力	カリキュラム・マネジメント			
	・教科指導における資質・能力の育成と授業改善	教育センター	○	
	・教科の目標等を踏まえた指導と評価の理解	教育センター	○	
	・特別活動(学級活動)の授業の参観と実施	教育事務所	○	
	・道徳科を要とした道徳教育の推進	教育事務所	○	
	・校内授業研修【 理科 】(5時間程度)	所属校	5	
	教材研究		1	
	指導案作成、検討		1	
	研究授業		1	
	授業研究会		1	
生徒指導力	授業の振り返り		1	
	・いわての授業づくり3つの視点を踏まえた学習者中心の授業実践・授業の展開	教育センター	○	
	・ICTを活用した教科指導	教育センター	○	
	・特別活動(学級活動)の進め方	教育事務所	○	
マネジメント力	発達支持的生徒指導	・学級経営における課題と改善	教育事務所	○
	いじめ等の問題行動・不登校等への対応			
	教育相談	・基本的なアセスメントの進め方	教育事務所	○
復興教育の視点	学校組織における連携・協働			
	危機管理	・事件・事故災害発生時の危機管理	教育センター	○
	関係者等との連携・協働			
キャリア教育の視点	「いわての復興教育」の在り方	教育センター	○	
	キャリア教育の現状と課題	教育センター	○	
特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への教育の視点	学級経営における多様な児童のニーズに応じた支援の在り方	教育事務所	○	
	ICTや情報・教育データの利活用、校務等で積極的・効果的活用	所属校	○	
校長としての視点で所見を記入。			時数合計	10

7 成果と課題

成果	児童が目的や必然性をもって課題解決に取り組むことができるよう、生活経験を基にした資料提示、疑問を抱くような導入について、授業記録を基に考察するなど、自己の指導改善に向けて研修を深めることができた。児童が自分の考えを表現する場について、個の実態に応じて指導形態を工夫するなど、児童一人一人を大切にする授業づくりに努めた。
課題	発達段階に応じた動機づけについて研修を深め、問題解決学習の質を高めていく必要がある。発達障がいや不登校児童の対応の仕方などについて更に研修を積み、関係機関との連携を図り、良さを伸ばしていくような指導ができるようにする。

記入例

令和6年度3年目研修年間研修計画・報告書

・学校が入力する箇所を「青」で表記しています。

学校名 ●●立●●小学校
校長名 ◇◇ ◇◇

- 1 対象者 職員番号・氏名 556677・○○ ○○
 2 採用年度 令和○年度
 3 担当学年・教科等 3年
 4 担当教員 職・氏名 主幹教諭・□□ □□
 5 自己研修のテーマ 一人一人が自分の考えをもち、友達との学び合いを通して考えを深めることができる授業づくり
 6 年間研修計画

		小学校・義務教育学校前期課程教諭 研修項目	実施機関	校内授業研修に時数を記入 報告時には実施項目に○を記入
教員としての素養	カリキュラム・マネジメント	・自己研修の推進(5時間程度)	所属校	5
	教科教育等の専門性	・自己研修の発表と協議	教育センター	
学習指導力	確かな学力を育む授業	・教科指導における資質・能力の育成と授業改善	教育センター	
		・教科の目標等を踏まえた指導と評価の理解	教育センター	
		・校内授業研修【国語】(5時間程度)	所属校	5
		教材研究		1
		指導案作成、検討		1
		研究授業		1
		授業研究会		1
		授業の振り返り		1
		・いわての授業づくり3つの視点を踏まえた学習者中心の授業実践・授業の展開と評価	教育センター	
		・ICTを活用した教科指導	教育センター	
生徒指導力	発達支持的生徒指導			
	いじめ等の問題行動・不登校等への対応	・いじめ問題への対応	教育センター	
	教育相談			
マネジメント	学校組織における連携・協働			
	危機管理			
	関係者等との連携・協働			
復興教育の視点				
キャリア教育の視点				
特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への教育の視点				
ICTや情報・教育データの利活用の視点		・ICTや情報・教育データの利活用、校務等で積極的・効果的活用	所属校	
時数合計				10

7 成果と課題

成果	
課題	

記入例

令和6年度3年目研修年間研修計画・報告書

・報告時に記入する箇所及び計画から変更した箇所を「赤」で表記しています。

学校名 ●●立●●小学校
校長名 ◇◇ ◇◇

- 1 対象者 職員番号・氏名 556677・○○ ○○
 2 採用年度 令和○年度
 3 担当学年・教科等 3年
 4 担当教員 職・氏名 主幹教諭・□□ □□
 5 自己研修のテーマ 一人一人が自分の考えをもち、友達との学び合いを通して考えを深めることができる授業づくり
 6 年間研修計画

		小学校・義務教育学校前期課程教諭 研修項目	実施機関	校内授業研修に時数を記入 報告時には実施項目に○を記入
教員としての素養		・自己研修の推進(5時間程度) ・自己研修の発表と協議	所属校 教育センター	5 ○
カリキュラム・マネジメント				
教科教育等の専門性		・教科指導における資質・能力の育成と授業改善 ・教科の目標等を踏まえた指導と評価の理解	教育センター 教育センター	○ ○
学習指導力	確かな学力を育む授業	・校内授業研修【国語】(5時間程度) 教材研究 指導案作成、検討 研究授業 授業研究会 授業の振り返り いわての授業づくり3つの視点を踏まえた学習者中心の授業実践・授業の展開と評価 ・ICTを活用した教科指導	所属校 教育センター 教育センター	5 1 1 1 1 1 ○ ○
生徒指導力	発達支持的生徒指導			
	いじめ等の問題行動・不登校等への対応	・いじめ問題への対応	教育センター	○
	教育相談			
マネジメント	学校組織における連携・協働			
	危機管理			
	関係者等との連携・協働			
復興教育の視点				
キャリア教育の視点				
特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への教育の視点				
ICTや情報・教育データの利活用の視点		・ICTや情報・教育データの利活用、校務等で積極的・効果的活用	所属校	○
	校長としての視点で所見を記入。			時数合計 10

7 成果と課題

成果	主教材の細かな分析により、指導者自らが筆者の考え方や文の構成の巧みさなどをよく理解し、教材分析と児童の実態を考慮したワークシートや掲示物、発問の準備等、工夫した授業を行っていた。何事にも事前準備を怠らず、真摯な姿勢で自らの職に向き合うという教員の重要な資質を身に付けることができた。
課題	自らの教材研究の結果を児童に「教えよう」とするところがあった。自己研修テーマに迫るために、児童が自ら気付いたり、考えようしたりすることが必要であることをしっかりと理解し、実践を重ねる必要がある。児童の思考の流れをくみ取り、授業に反映させていくことができるようさせたい。